

開催協議会名	令和4年度 第2回 川本警察署協議会		
開催日時	令和4年6月22日(水) 14時00分から15時30分まで		
出席者	協議会委員	4人(花田会長、三好副会長、日高委員、金崎委員)	
	警察署	4人(署長、副署長、交通課長、総務係長)	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	① 令和4年下半期速度取締指針について ② 警察官募集方策
		説明概要	① 速度取締指針 過去5年の事故発生状況による分析結果等から重点路線・エリアの設定理由 ② 募集方策 募集活動を取巻く社会情勢、募集状況、取組状況
	答申(意見等)	① 速度取締指針 方針どおりです承。重点路線であることを明示する看板を設置し運転者に周知してはどうか。重点エリア外の学校付近での横断歩道等の指導取締りをしてほしい。 ② 募集方策 職業としての警察官のイメージは悪いという印象はないが、武道をしていないといけない、地元に残れない等のイメージはある。 小学生の頃から、交通教室や防犯教室等に併せて、警察官の仕事の内容を紹介し、魅力を伝えてはどうか。	
	委員からの 意見・提言	① 国道261号因原トンネル内のセンターラインが削れて薄くなっている。視認性が悪いので、改善してほしい。 ② 災害時に警察署が孤立する場合がありますので、孤立を想定した訓練を実施してはどうか。	
委員からの感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナの関係で交通量が減って、事故が減少している感覚だったが、減少傾向にあることがわかった。</li> <li>・ 261号の広島県境から田所まで道路環境が良くなっているのを、</li> </ul>		

	<p>速度が全体的に上がっている感じがする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水害の多い地域であり、降雨量や川の水位については、地元住民も広島北部の情報を気にしている。</li> <li>・ 狭い道ですれ違い時にトラック運転手が手を挙げて道を譲ってくれる。みんなが譲り合いの気持ちを持てば、あおり運転や交通事故が減るのではないかと思う。</li> <li>・ 採用される警察官が減れば、駐在所が減る可能性がある。頼っていける安心な場所がなくなることは、住民としては不安なので募集活動も頑張ってもらいたい。</li> </ul>
<p>そ の 他</p>	<p>警察署長が署訓「健康・和・責任」について説明した。</p>
<p>写 真</p>	<p>○ 会長あいさつ</p>  <p>○ 会議状況</p> 